

公式SNS



コーラス教室“コール・スワニー”

- ・開催日：毎週土曜日 10：00～12：00
- ・講師：金子 真知子
- ・受講料：月謝1,000円
- ・対象：どなたでも参加できます
- ・主催：(一財)六ヶ所村文化振興公社

文化交流プラザ施設使用料

種別	使用区分	午前	午後	夜間	全日
		午前9時から 正午まで	午後1時から 午後5時まで	午後6時から 午後10時まで	午前9時から 午後10時まで
大ホール		24,000円	32,000円	32,000円	88,000円
大会議室	白鳥 (1)	4,500円	6,000円	6,000円	16,500円
	シギ (2)	2,400円	3,200円	3,200円	8,800円
	チドリ (3)	2,400円	3,200円	3,200円	8,800円
	オジロワシ (4)	4,500円	6,000円	6,000円	16,500円
小会議室	ニッコウキスゲ (1)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	コスモス (2)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	あじさい (3)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
研修室	松 (1)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	つつじ (2)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
	ハマナス (3)	900円	1,200円	1,200円	3,300円
調理実習室		1,500円	2,000円	2,000円	5,500円
パントリー		1,500円	2,000円	2,000円	5,500円
リハーサル室	(1)	750円	1,000円	1,000円	2,750円
リハーサル室	(2)	750円	1,000円	1,000円	2,750円
楽屋	(1)	750円	1,000円	1,000円	2,750円
楽屋	(2)	450円	600円	600円	1,650円
楽屋	(3)	450円	600円	600円	1,650円
楽屋	(4)	750円	1,000円	1,000円	2,750円

1. 大ホールの利用は、使用日の1ヶ月前から30日までに、その他は使用日の6ヶ月前から7日前までに受付いたします。
2. 窓口又は電話でも仮受付をいたしますが、申請書の提出により正式な申込となりますので、1週間以内に所定の用紙で申請して下さい。

編集後記

毎年この時期は雪が少なければいいな、と思いながら過ごしていますが、しっかり降ってくれるんですね。除雪の際はお足元に気をつけましょう。

担当：橋本

六ヶ所村民図書館

図書館ボランティア募集

ボランティア団体は絵本や紙芝居、手遊び歌などを子供たちに伝え、一緒に楽しみたいという思いで活動しています。年齢・性別を問わず、興味のある方、初めての方も大歓迎です。

○六ヶ所おはなしの会「森のくまさん」
主な活動場所：図書館、尾駈小学校

○六花おはなしの会
主な活動場所：南小学校、千歳平小学校、各放課後塾

○泊地区図書サークル
主な活動場所：泊小学校
お問い合わせは六ヶ所村民図書館までお願いいたします。

六ヶ所村立郷土館

公式SNSとYouTubeで魅力発信中です！

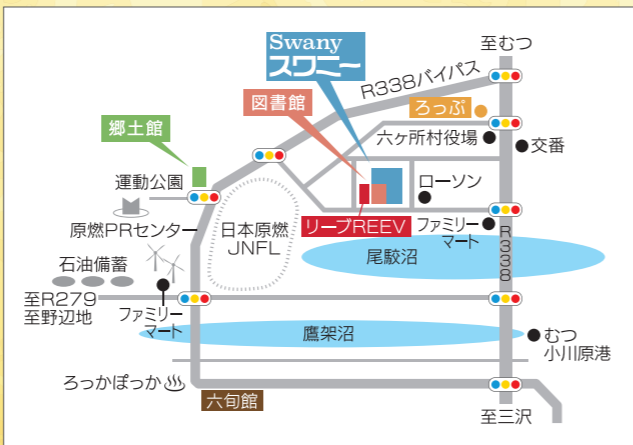


クイズの答えと解説
【正解】②洗濯機
【解説】これは洗濯機で洗濯物と水・石鹼を入れて回すと、石鹼の泡が出て中の気圧が上がり、ふたを取ると一気に気圧がさがり汚れを落とすという仕組み。

六ヶ所コミュニケーションテレビ

「ロックTV」地上デジタル11ch
村内情報番組「ロクナビ」(毎月1日、15日更新)
村内のニュースやイベント情報、行政情報など六ヶ所村に密着した情報をお届けします。

お問い合わせ
六ヶ所村役場 総務課デジタル化推進室
TEL 0175-72-8015
(一財)六ヶ所村文化振興公社 企画・放送グループ
TEL 0175-72-3400



けんぶんろく
見聞六ヶ所

No.27
1-3
WINTER
2025

宝くじ文化公演
時代劇の大御所、とものまね界のレジェンド。
最強の二人が送る 前代未聞のショー

松平健 & コロケ
エンタメ魂

楽しくなけりや意味ないね! ~~~

2025年 2/15 (土) 開場15:00 開演15:30
六ヶ所村文化交流プラザスワニー (大ホール)

宝くじ助成による 特別料金

新年あけましておめでとうございます



新年のごあいさつ

一般財団法人六ヶ所村文化振興公社
理事長 橋本 晋



あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。あわせて、日頃より、私達が指定管理者として運営を担う〈六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー〉、〈六ヶ所村民図書館〉、〈六ヶ所村立郷土館〉、ならびに〈六ヶ所コミュニケーションテレビ「ロックTV」〉の運営等、各種の事業推進に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り心より厚く感謝を申し上げます。

さて、私達の暮らしに根付く文化や芸術は、暮らしに潤いと心の豊かさをもたらすためになくはないものであるという考えのもと、昨年も3施設を通じた様々な文化イベントを実施してきたところであります。文化交流プラザ・スワニーでは音楽公演イベントを中心に、また村民図書館では読書の促進、啓発のための事業、村立郷土館では様々な企画展を通じて、六ヶ所村の魅力を発見し、その発信に努めてきたところであります。

はじめに、スワニーでは、近年続く猛暑への対策として実施された「クーリングシェルター」(指定暑熱避難施設)指定なども踏まえ、各公演イベントについては暑い時期を避けて開催するなどの取り組みを行ったところであります。大きな公演では、「アリス=紗良・オットピアノリサイタル」をはじめ、「歌謡ビッグステージ 大月みやこ・伍代夏子・香西かおり」、「渡辺美里Bitter☆Sweet ROCK'N' ROLL TOUR」などを開催し、村内外から多くの皆様にご来場いただき、村の大きなPRにもなったところであります。

また今年度は、2月に「宝くじ文化公演 エンタメ魂」も控えており、冬場の貴重なイベントとして楽しんでいただけるものと考えております。本年もさらに多くの皆様に喜んでいただける事業の運営に力強く取り組んでまいります。

また、村民図書館では、例年実施している「子ども読書感想文コンクール」や、村民文化祭と合わせて開催した「図書館フェスティバル」など、イベント参加者も増加しており、本年も更なるサービスの充実に努め利用者に親しまれる利便性の高い運営に引き続き取り組んでまいります。

郷土館では、郷土史研究の成果として、企画展「縄文美子がいた六ヶ所村4,000年前の世界」、また「郷土を拓いた人々～泊湊は、人とモノの交差点」を開催したほか、各種のものづくり教室や体験イベントを開催し多くの参加者に好評を賜りました。本年も郷土の魅力をさらに発見し、その発信に全力で取り組んでまいります。

ロックTV(六ヶ所コミュニケーションテレビ)につきましては、毎週更新の「ロクナビ」や、企画番組などで村内各地を訪問させていただき、村民の皆様には多くのご協力を賜りました。本年も必要とされる情報の発信に努め、放送技術の向上に取り組みながら皆様に親しまれる番組作りを目指してまいります。

本年も皆様から信頼される公社であり続けるため、各施設の運営、またテレビ取材など職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も皆様にとりまして、希望に満ちた飛躍の年となりますよう心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

コンサートレポート

石田泰尚 ヴァイオリンリサイタル

10月12日、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、コンサートマスターであり、今一番スケジュールが取れないヴァイオリニスト・石田泰尚さんのリサイタルが大ホールで開催されました。引き込まれるソフトなタッチと、圧倒的なパフォーマンスで会場を圧倒。アンコール曲の「リベル・タンゴ」が終わるとスタンディングオベーションが起こり、割れんばかりの拍手が沸き起っていました。

力強い演奏を魅せる石田泰尚さん▶



小学校鑑賞事業 山下伶クロマチックハーモニカコンサート



ハーモニカの持ち方を教える山下伶さん

10月11日、大ホールで山下伶クロマチックハーモニカコンサートが開催され、村内小学生400人が参加しました。この小学校鑑賞事業は生のステージを体感し、様々な感性を育てる目的で、毎年開催されています。出演者の山下伶さんは、昨年「ガラス越しの音楽会2023 45th」に出演いただき、今年で2度目の出演となりました。子供たちが参加するコーナーでは、ミニハーモニカを実際に演奏。吹いたり吸ったりする奏法を教えてもらい、山下さんと一緒に「カエルの歌」を演奏していました。

山下伶インタビュー 子供たちの反応とパワーに何度もぐっときてしまいました。目がキラキラしていて楽しんでいてくれる様子でうれしかったです。これからも素直な気持ちで音楽を楽しむこと、ハーモニカの魅力をまた皆さんに楽しんでいただけたらと思います。



インタビューに答える山下伶さん

ガラス越しの音楽会2024 47th TingTingコンサート

11月8日、中国琵琶奏者・TingTingさんのコンサートがホワイエで開催されました。初めて見る中国琵琶に来館者は興味津々。TingTingさんの分かりやすい説明や中国のプログラムに耳を傾けていました。最後はTingTingさん一番のお気に入り曲「木蘭の涙」を披露しました。

中国琵琶を奏でるTingTingさん▶



中学校・高校鑑賞事業 パフォーマンスショー「SOUKI」



11月12日、村内の中学生、六ヶ所高校生がパントマイムパフォーマンス集団「SOUKI」によるエネルギー溢るステージを堪能しました。代表的なマイムテクニック「壁」や「つなひき」から始まり、人形やパネルを使用した摩訶不思議な世界を体感。パントマイム体験コーナーもあり、各学校の代表者がステージ上でプロから習い、音楽に合わせ披露しました。ホール中に響きかけ声で生徒同士応援し合い、とても楽しい空間でした。

◀ステージでパントマイムを体験する生徒たち

山崎バニラの活弁大絵巻 in ろっかしよ



11月16日、無声映画に大正琴やピアノの生演奏を付けつつ活弁する山崎バニラさん。公演では、バニラさんが活弁士になったきっかけを、活弁で披露。会場からは笑いや拍手が起こっていました。その後、「花咲かじいさん」や海外の無声映画による活弁が披露され客席を沸かせていました。公演終了後は、バニラさんによるお見送りも行われ、来館者は感激した様子で、思い思いにお礼や感想を伝えていました。

◀無声映画に大正琴を引きながら活弁をする山崎バニラさん

コンサートレポート

歌謡ビッグステージ 大月みやこ・伍代夏子・香西かおり

9月28日、大ホールで「歌謡ビッグステージ 喝采をあなたに」が開催されました。出演者は演歌界の大御所、大月みやこさん、伍代夏子さん、香西かおりさんの豪華なステージです。故・ちあきなおみさんの名曲を中心に、それぞれの持ち歌など計22曲を歌いあげました。MCでは下北半島に別荘を持つ伍代夏子さんが、杉良太郎さんとおしどり夫婦で頻りに六ヶ所村を訪れるなどのエピソードを披露すると、客席からは大きな拍手が起こっていました。



六ヶ所村文化交流プラザ

【施設利用受付】8:30~16:30

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始

【駐車場】有り(無料/350台収容) TEL 0175-72-3400



ホームページ

図書館からのお知らせ

図書館ホームページをリニューアルしました

11月30日に図書館のホームページを大幅リニューアルしました。以前と比べて明るく、どなたでも利用しやすいホームページとなっています。こども向けの図書館利用案内「やさしい図書館ガイド」やイベント展示情報、情報誌『見聞六』のアーカイブなど新しいコンテンツも増えました。ぜひ、ご覧ください。

お楽しみ！迎春「本の福袋」を今年も開催します！

どんな本が入っているのかは、開けてみてからの楽しみ。普段では手に取らないようなジャンルの本や、知らなかった本との新しい出会いを求めて「本の福袋」を借りてみませんか？

「本の福袋」の貸出について

開催日：令和7年1月11日(土)・12日(日)

対象：図書館利用者(図書利用カードが必要となります)

種類：①0～3歳むけ(各日4袋)

②3～6歳むけ(各日6袋)

③小学生低学年むけ(各日6袋)

④小学生高学年むけ(各日6袋)

⑤大人むけ(各日11袋)

☆2日間で計66袋用意しています。

※大人むけの袋にはYA(ヤングアダルト・ティーンズ)に おすすめしたい本が入っている場合があります。

内容：福袋の中には本3冊と対象年齢に合わせたプレゼントが入っています。

何が当たるかはお楽しみ！



注意事項

- ・福袋は開催期間中おひとり様1袋までとなります。
- ・福袋の本は貸出冊数5冊に含みますので、あと2冊好きな本を借りることができます。
- ・貸出処理を行いますので、福袋を選んだらカウンターまでお持ちください。
- ・福袋の本の貸出期間は2週間となります。必ず返却をお願いします。
- ・数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。
- ・予約・取り置きはできません。当日直接お越しください。

ナイトライブラリー 夜のとしょかん探検を開催しました

11月16日(土)に「ナイトライブラリー 夜のとしょかん探検」を初開催しました。閉館後の薄暗い図書館で読み聞かせを聞いたり、夜にちなんだ工作「てづくりプラネタリウム」を作りました。



夜にちなんだおはなし会!



てづくりプラネタリウムを作ったよ



そしてメインイベント、怪盗ロックからの挑戦状を解いて正解の本を探すゲームを体験しました。参加した子どもたちは、それぞれ違う問題を貰って一生懸命に、そして楽しそうに本を探していました。

冬のおすすめの絵本

司書のおすすめの本

『コーヒーが冷めないうちに』

川口俊和／著
サンマーク出版

とある街の、とある喫茶店には不思議な都市伝説があった。「フニクリフニクラ」という名の喫茶店のある席に座ると望んだ時間に戻れるという。そして、その席に座ったらいくつもの面倒なルールを守らなければいけない。しかし、ルールが面倒だとしても過去に戻ることを求める客がこの喫茶店を次々に訪れる……。



結婚を考えていた彼氏と別れた女性、記憶が消えていく男と看護師など泣かずに読めない4つの心温まる奇跡の話——。

もし、あなたがいつかの「あの日」に戻れたら、誰に会いに行きますか？ シリーズ最新刊『愛しさに気づかぬうちに』も合わせていかがですか。

『捨てたい人 捨てたくない人』

群ようこ／著
幻冬舎

これは今度捨てよう。あれ…は、あれも今度捨てよう！これはもう要らないかも？そうして溢れかえる洋服、書籍、おもちゃ、食料品の数々……。多くの人が他人事ではない断捨離をするかしないか。

「捨てさせたい・捨てられない」相反する気持ちを持つ姉妹の物語や突然いなくなった妻の荷物をため息交じりに片付けることになる男の物語など、身内の身の回りのものを断捨離しようとする人たちの右往左往する様子が描かれた、多くの人が共感できる連作小説。

昨年末にかけて大掃除をしたであろうアナタにぜひ読んでほしい！そんな1冊です。



対象 3～5歳以上

『すすめ！
ゆきのきゅうじょたい』
竹下 文子/文 鈴木 まもる/絵
金の星社



ほくたち、救助隊。寒い冬でも元気だよ。山で大雪が降って困っていると緊急連絡。よし、救助隊、出動だ！雪をかきながら進んでいくと、トラックがすべって道から落ちていて…。6人の小さな救助隊が大活躍する絵本。

対象 3歳～小学校低学年

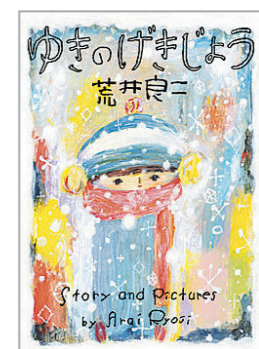
『おおさむ こさむ』
こいで やすこ/作
福音館書店



おおさむこさむ雪がふる。雪がふる日はゆきぼうずがでるぞえ…。ある雪の日、いたちのちいとにいと、そり遊びに出かけたきこの前に、ゆきだるまたちが現れて…。「きつねのきこのおはなし」シリーズの3作目。

対象 小学校低学年～

『ゆきのげきじょう』
荒井 良二/作
小学館



スキーをはいて1人、出かけた男の子。とうさんのだいじな本をやぶってしまったことを考えていた男の子は、くぼみがあるのを忘れて、落ちてしまいました。するとそこに、あかりのついたちいさな劇場を見つけ…。



【開館時間】9:30～19:00(火～金)、9:30～17:00(土・日・祝日)
【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始
【駐車場】有り(無料/スワニー共有) TEL 0175-72-3405



ホームページ

インタビュー取材 未来へつなげる故郷の願い ～平沼神楽保存会～

平沼神楽保存会会長 橋本 篤志



①現在の平沼神楽保存会の活動について教えてください

毎年、平沼地区では春と秋に例大祭、9月に敬老会、1月に門打ちと民俗芸能発表会が行われます。これらの行事にむけて、平沼子供神楽会を含めた約20名の会員は、熊野神社近隣の施設で日々の練習に打ち込んでいます。



写真1：四方止め 平成14年

②門打ちにむけてどのような練習をしていますか

まず初めに、舞や手平鐘、笛、太鼓を合わせて本番に行く神楽のおさらいをします。その後に各パートに分かれて6人の師匠による指導のもと練習を行い、約2週間で本番まで仕上げていきます。練習時に、神様のものである獅子頭や鳴りものを運ぶ時は敬意を払い、必ず自分の肩の高さまで持ち上げることや、門打ちなどの地域の人々との交流の際は礼儀を大切にすることなど指導し、人材育成に心がけています。



写真2：門打ち 平成17年

③神楽を通じての1番の喜びは何ですか

平沼神楽の活動を通じて子供たちの成長した姿を見たときに喜びを感じます。特に子供神楽会による発表会で、本番に向けて練習した成果として神楽の舞いと囃子が一体化したと感じたとき、やりがいを感じます。



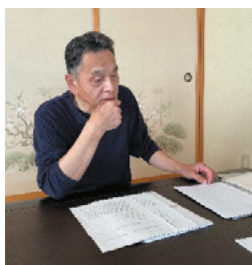
写真3：敬老会 平成30年

④神楽を次世代に伝えていく中で大切にしていることは何ですか

私は小学校3年生の時に平沼子供神楽会に第1期生として参加し、多くの師匠から神楽の指導を受けてきました。どの師匠も神楽を通じた地域の方々や子供とのコミュニケーションを大切にされていました。このような地域交流や神楽の伝統を守るために門打ちや敬老会へ積極的に参加し、子供神楽や若手が活躍する姿をみてきました。神楽を通じて育った若者たちが、地区の誇りとして平沼神楽がいつまでも受け継がれていくことが私の願いです。



写真4：平沼子供神楽会 平成24年



平沼神楽保存会会長
橋本 篤志 氏

profile

平沼地区出身。昭和39年8月に生まれ、24歳の時に上京し、平成4年に帰郷する。小学校3年生で平沼子供神楽会に入会し、保存会では獅子頭の歯打ちなどを担当し、8年前に会長に就任する。

写真1：橋本篤志氏 提供

写真2：『一写真集—平沼の記憶』より引用

写真3：郷土館職員 撮影

写真4：『六ヶ所村立平沼小学校閉校記念誌135年の歩み』より引用

1月～3月の郷土館事業のお知らせ

企画展「昔のくらしと道具」

1月25日(土)～3月16日(日)
9:00～16:00

江戸時代～昭和までの農具や漁具、昔のお金、村のうつりかわりの歴史や戦争の資料などを多数展示します。昔の道具の体験コーナーや、ままごとセットや積み木で遊べるコーナーもあります。期間中、昔遊び体験教室も同時開催します。



企画展の展示

南部せんべい手焼き体験会

1月25日(土)
10:00～12:00

六ヶ所村でも大正時代から南部せんべいが食されていました。講師に東厚子さんを招いて、鉄製の焼き型を使って、伝統的な白せんべいや好きな具材を入れてオリジナルのせんべいを焼きます。会場は六ヶ所村立中央公民館、材料費は1組500円です。



南部せんべい手焼き体験会

くじら餅づくり

2月8日(土)、16日(日)
9:00～12:00

泊地区の伝統食であるくじら餅づくりに参加してみませんか？8日(土)は親子向けの初級編で、簡単な渦巻模様や自由創作、16日(日)は講師に平浜光子さんを招いて、細かい絵柄のくじら餅をつくります。会場はスワニー、材料費は500円です。

※2月6日までに予約
※上級編の申込みは2月1日から受付。



くじら餅づくり(初級)

六ヶ所村と二歴史辞典

六ヶ所村のお正月行事“松迎え”

六ヶ所村立郷土館では例年12月に門松づくりを開催しています。門松は、元旦の日の出とともにやってくる年神様を投げ所として迎え、家内安全や五穀豊穡の祈りが込められています。約50年前の民俗調査報告書によると六ヶ所村では昔から、松を家の入口やトイレに一本ずつ、神棚や仏壇には一対(二本)ずつ飾る松迎えが行われていました。出戸地区では松の代わりに邪気払いのトシナ(年縄)というしめ縄を飾り、泊地区ではトシナに昆布を挿み、平沼地区では松とトシナを飾るなど、地区ごとに年神様の迎え方が多様でした。六ヶ所村の伝統行事をいつまでも守っていききたいものです。



門松づくりの作品



門松づくりの様子

クイズコーナー



この昔の道具は何でしょうか？

- ① 炊飯機
- ② 洗濯機
- ③ UFO



正解を職員に教えてね！
オリジナル缶バッジを
プレゼントします。



六ヶ所村立郷土館

【開館時間】9:00～16:00 【入館料】無料
【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始
【駐車場】有り(無料) TEL 0175-72-2306



ホームページ